

医療・介護を通じた街づくり・人づくり・思い出づくり

永生病院	〒193-0942	東京都八王子市栲田町583-15	☎ 042 (661) 4108
南多摩病院	〒193-0832	東京都八王子市散田町3-10-1	☎ 042 (663) 0111
みなみ野病院	〒192-0916	東京都八王子市みなみ野5-30-3	☎ 042 (632) 8118
永生クリニック	〒193-0942	東京都八王子市栲田町588-17	☎ 042 (661) 7780
クリニック0 (ゼロ)	〒193-0943	東京都八王子市寺田町490	☎ 042 (666) 1556
クリニックグリーングラス	〒193-0835	東京都八王子市千人町4-12-3	☎ 042 (673) 5558
グリーングラス南大沢クリニック	〒192-0372	東京都八王子市下柚木2-26-11	☎ 042 (682) 3580

認知症グループホーム

寿限無	〒193-0942	東京都八王子市栲田町590-4	☎ 042 (662) 6500
南風	〒192-0372	東京都八王子市下柚木2-26-11	☎ 042 (689) 5702

介護老人保健施設

イマジン	〒193-0942	東京都八王子市栲田町583-15	☎ 042 (662) 7000
マイウェイ四谷	〒160-0015	東京都新宿区大京町1-3	☎ 03 (3355) 0428
オネステイ南町田	〒194-0004	東京都町田市鶴間7-3-3	☎ 042 (788) 0373

訪問看護ステーション

とんぼ	〒192-0914	東京都八王子市片倉町440-2	☎ 042 (632) 6351
めだか	〒192-0916	東京都八王子市みなみ野5-30-25	☎ 042 (683) 1522
ひばり	〒193-0835	東京都八王子市千人町2-13-8-1F	☎ 042 (649) 6917
いるか	〒192-0364	東京都八王子市南大沢1-18-11-A103	☎ 042 (659) 2213
口笛	〒194-0004	東京都町田市鶴間7-3-3	☎ 042 (706) 8810

居宅介護支援事業所

ケアプランセンター えいせい	〒193-0942	東京都八王子市栲田町583-15	☎ 042 (662) 7020
居宅介護支援事業所 片倉	〒192-0914	東京都八王子市片倉町440-2	☎ 042 (632) 6335
ケアプランセンター ぴあの	〒194-0004	東京都町田市鶴間7-3-3	☎ 042 (706) 8808

八王子市高齢者あんしん相談センター

高齢者あんしん相談センター 由井	〒192-0914	東京都八王子市片倉町119-4由井事務所内1階	☎ 042 (632) 6331
※令和5年5月22日に片倉から名称変更及び移転。電話番号に変更はありません。			
高齢者あんしん相談センター 館	〒193-0944	東京都八王子市館町156 館事務所内	☎ 042 (673) 6425
高齢者あんしん相談センター 追分	〒192-0056	東京都八王子市追分町7-17	☎ 042 (686) 1713

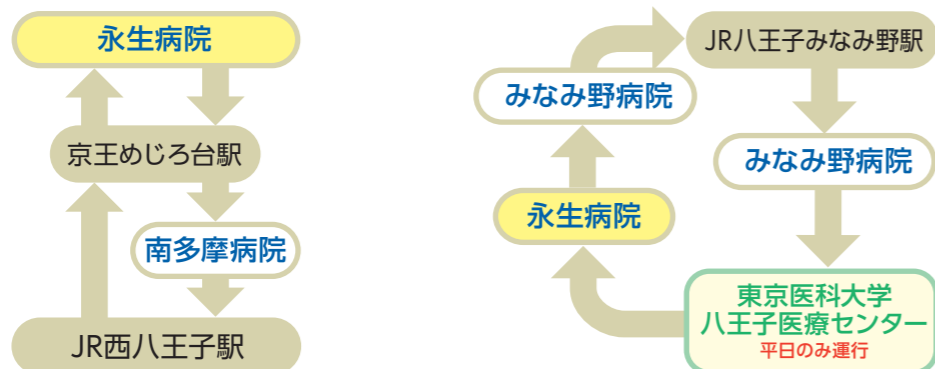
訪問介護

在宅総合支援サービス (有) 十字会ケアステーション	〒193-0833	東京都八王子市めじろ台1-9-1	☎ 0120-537-080
----------------------------	-----------	------------------	----------------


シャトルバス運行中!!



永生会ではシャトルバスを運行しております。ぜひ、ご利用ください。



発行元 医療法人社団永生会
問合せ先 広報連携・地域支援事業部
kouhou@eisei.or.jp

永生会コールセンター
 0120-001-083

www.eisei.or.jp
永生会 検索 

ご自由にお持ち帰りください。

通信

eisei

つうしんえいせい

95
2023年10月発行



自衛消防訓練審査会

Contents

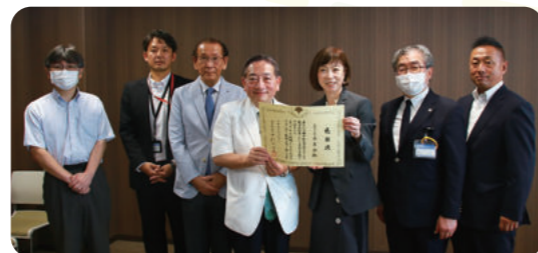
- 東京都より感謝状をいただきました デイ・ケア大会
- サテライト小宮開設 訪問看護ステーションひばり
- 高齢者あんしん相談センター片倉が移転しました
- 自衛消防訓練審査会に参加しました
- 日帰り旅行へ行ってきました グループホーム寿限無
- 介護福祉士に合格しました 永生病院
- 白黒反転カレンダーを作成しました 南多摩病院 眼科
- 2023 健康フェスタ・食育フェスタに参加しました
- 永生会 キラリ人



東京都より 感謝状をいただきました



永生会では中国武漢市からの緊急帰国者への医療支援や大型クルーズ船への医師派遣など緊急事態宣言が発令される前から新型コロナウイルス感染症の対応に尽力してまいりました。新型コロナウイルス感染症受け入れ病棟の開設や「TOKYO入院待機ステーション」、「東京都高齢者等医療支援型施設」の運営を東京都から受託しました。これらの働きが新型コロナウイルス感染症対策へ貢献したとされ、永生会、永生病院、南多摩病院が東京都から感謝状をいただきました。



当日は小池都知事に代わり、東京都の成田技監より感謝状をいただきました。

第46回 全国デイ・ケア研究大会2023 in 八王子が 開催されました



第46回全国デイ・ケア研究大会が7月21日、22日に東京たま未来メッセで開催されました。この大会を安藤理事長が努めました。



大会長の
安藤理事長



『デイ・ケア 地産地消 街・人・想いを繋ぐ通いの場』というテーマで、講演やシンポジウム、ポスター発表などがおこなわれ、全国の事業所の関係者と情報共有や学びを得ることができました。

当日は一般参加のスペースもあり、車いすや介護用品、ロボットスーツ、福祉車両などの展示やキッチンカーなども出店し、2日間で1,000人を超える来場者数となり盛会のうちに終了することができました。ご協力いただきました皆様に感謝いたします。



八王子の芸妓さんもお出迎え



リラックス効果が得られるという528Hzのライブも開催！

訪問看護ステーションひばりが サテライトを開設しました



訪問看護ステーションひばりの担当エリア



- 訪問看護ステーションひばり
八王子市千人町2-13-8 1F
TEL: 042-649-6917
- サテライト小宮
八王子市小宮町1170-1-201
TEL: 042-615-9566



所長 八島 悦子



訪問看護ステーションひばりは、2023年7月小宮町にサテライトを開設いたしました。これまで地域のニーズに応えられなかったエリアを拡大し、小宮周辺・高月町・丹木町など20か所の地域を訪問いたします。サテライト小宮では、看護師4名・PT1名でスタートし、利用者様1人1人と丁寧に寄り添い信頼と期待に応えていきたいと思っておりますので、これからもどうぞよろしくお願いいたします。

これからも地域とともに。



高齢者あんしん相談センター片倉が移転しました

高齢者あんしん相談センター片倉は、5月22日に八王子市由井事務所内へと場所を移し、名称も高齢者あんしん相談センター由井に変更いたしました。わたしたちは、身近な相談窓口として積極的に地域へ出向き、顔の見える関係の構築に努めています。元気なうちから介護予防や、権利擁護に取り組み、高齢者の地域生活を支えるために、地域の様々な人、物、場所、団体等の社会資源を活用しネットワークを構築しながら住民同士

が互いに支えあえる地域作りを目指しています。日常の相談の中から課題を集約し、各専門職がチームを組んで対応しています。これからも地域との関係を大切に一人一人と向き合いながら丁寧に業務を積み重ねていきたいと考えています。暮らしの中、困りごとや心配事がありましたらお気軽にご相談下さい。

高齢者あんしん相談センター由井 センター長 佐藤 一広(認定社会福祉士・精神保健福祉士・公認心理師)



基本情報

名 称：八王子市地域包括支援センター由井
(愛称：高齢者あんしん相談センター由井)
住 所：八王子市片倉町119-4 由井事務所1階
開所時間：月曜日～土曜日 9:00～17:30(日・祝 年末年始除く)
電 話：042-632-6331 ※電話番号に変更はありません。

担当地域

小比企町、片倉町、西片倉町一丁目から三丁目、宇津貫町、みなみ野一丁目から六丁目、兵衛一丁目から三丁目、七国一丁目から六丁目、打越町(片倉台地区1481番地、1491番地、1499番地、1577番地、1589番地)

自衛消防訓練審査会に 参加しました！



7月4日、八王子富士森競技場に於いて八王子消防署・八王子防火管理研究会主催による、【令和5年度第54回自衛消防訓練審査会】が開催されました。
自衛消防訓練審査会は、「自分たちの職場は自ら守ること」を意識し、自主的、意欲的に安全対策を講じていることで、地域の安心・安全につなげていくとともに、職場全体の防火管理意識の向上を目的としています。



病院や施設、ショッピングモールや一般企業などさまざまな業種から参加し、日頃の訓練の成果を競いました。

永生会からは、永生病院2組、南多摩病院2組、みなみ野病院1組と合計、5組が出場いたしました。

2号消火栓Bグループにおいて、日頃の練習の成果を発揮し、永生病院Aチーム(栄養科:新井さん、根本さん)が準優勝、南多摩病院Aチーム(総務課:村上さん、リハ科佐々木さん)が3位とすばらしい結果を残すことができました。



日帰り旅行へ行ってきました！

グループホーム寿限無

グループホーム寿限無では、5月の暖かい日に相模湖まで日帰り旅行へ行ってきました!!
久しぶりの日帰り旅行で、普段と違う場所ということもあり、皆さまに楽しんでいただくことができました。来年も参加者の皆さまに喜んでいただけるような企画をまいります。



相模湖での記念撮影



美味しいランチをいただきました



遊覧船にも乗りました！

介護福祉士に合格しました！

永生病院

ベトナム人介護士のグエン・ティ・チャーさんとブイ・ミンラムさんは技能実習生として永生病院に入職。3年間の技能実習を修了し、「特定技能」という在留資格で勤務していましたが、2023年4月にふたりとも日本の介護福祉士の国家資格に無事合格しました。永生会では他にも14人のベトナムの方が、介護福祉士を目指し働いています。みなさん応援してくださいね！

将来は看護師の資格も取りたいです。



グエン・ティ・チャーさん



ブイ・ミンラムさん



白黒反転カレンダーを作成しました

南多摩病院 眼科



南多摩病院 眼科では白黒反転カレンダーを作成しました。白黒反転とは、通常白地に黒文字で書かれているものを黒地に白文字で表したものです。

眼科には、低視力の方や白内障で見え方がかすみ、コントラスト(くっきり度)が低下している方など、見えにくさの問題を抱える方が来院されます。

見えにくさの問題を抱える方の中には、白色は光の反射が強く、まぶしさを感じて見づらいと訴える方がいらっしゃいます。この場合には白黒反転させることで見やすくなります。

白黒反転カレンダーは南多摩病院 眼科ページからダウンロードできます。

より多くの方にお役に立てましたら幸いです。



南多摩病院眼科

2023年(令和5年)7月						
日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

2023年(令和5年)7月						
日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

永生会

キラリ人

今回のキラリ人は永生病院認定栄養ケア・ステーションで働く大澤美香さんです。

大澤さんは現在、八王子市唯一の栄養ケア・ステーションで、訪問して栄養指導などをおこなっている管理栄養士です。

Q 大澤さんはもともと南多摩病院に勤務していたんですね？

そうです。もともと南多摩病院の前も急性期病院で働いていました。急性期病院患者さんは入院している期間が短いので、普段の患者さんの生活上での栄養指導をしたいと思っていました。以前から訪問をやりたいなと思っていたところに声をかけていただいて栄養ケア・ステーションのメンバーになりました。

Q 食事は生活そのものですね？

そうですね。食事は生活の一部であり、100人いたら100通りで、悩みも食事内容だけでなく、経済面やご家族の状況等も関わってきます。個々の生活に応じた栄養のアドバイスの必要性を感じたことも在宅の仕事をやりたいという気持ちに繋がりました。



NST専門療法士
臨床栄養代謝専門療法士
(周術期・救急集中治療)
在宅訪問管理栄養士
大澤 美香



Q 栄養ケア・ステーションのお仕事はいかがですか

病院の中では見えてこなかったことが訪問すると見えてくるのでやりがいがありますね。ご家族との関係もわかるし、患者さんの生活が見えるようになったので、その方にあった指導ができるようになったと思います。改めて勉強になることも多いですし、患者さんや利用者さんが心を開いて話をしてくれたときはすごく充実感を感じます。

Q 今後の目標を教えてください。

今後の目標はできたらケアマネジャーの資格が取れたらいいなと思います。介護保険の勉強を改めてできたことも大きいですが、栄養面からだけでなくその方の生活を全般的に支援できるようになったらいいなと思います。

2023 健康フェスタ・食育フェスタに参加しました



永生病院認定栄養ケア・ステーション

永生病院栄養科

5月21日永生病院認定栄養ケア・ステーションと永生病院栄養科では、はちおうじ健康づくり協議会が主催する2023健康フェスタ・食育フェスタに参加しました。当日はお天気にもめぐまれ、たくさんの来場者の方々にお越しいただきました。

私たちは骨に良い食生活のご提案として『乳和食』をご紹介しました。日本人にとって、なじみ深い和食には「塩分」が多いという課題があります。また、日本人は全世代において、カルシウムが不足していると言われていいます。乳和食とは、味噌や醤油などの調味料を減らしつつ、その代わりに牛乳(成分無調整牛乳)を組み合わせることで、カルシウム摂取や減塩に役立つ調理法です。牛乳を使っても、色が白く変化したり、牛乳臭くなることはなく、牛乳のもつ「コク」や「うまみ」が引き出され、美味しく食べられるのが特徴です。

ご来場のたくさんの方から「乳和食をはじめて知った」「レシピを見て作ってみます!」などのお声をいただきました。



乳和食の詳しい情報はこちら!

乳和食のレシピがたくさん出てきますよ!

乳和食

認定栄養ケア・ステーションとは...

地域の栄養ケアの拠点として日本栄養士会から認定された施設です。地域での食育、健康づくり、疾病の予防、そして治療から介護まで、「切れ目のない食生活の支援」を提供します。毎日の食事や栄養にお困りの際は、ぜひ一度ご相談ください。



永生病院認定栄養ケア・ステーション

TEL:042-661-4141 平日9:00~17:00 サービス提供エリア 八王子全域 ※詳細はご相談ください。